

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 鬼頭茂成 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 岡村隆徳 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org



奉仕を通じて
平和を

田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

第1377回例会

会員増強および拡大月間

平成24年8月9日(木)

ガバナー補佐訪問

於 名古屋東急ホテル

会員 63名

出席計算数

57名中53名出席

出席率 92・98%

前及前回出席率 91・38%

例会プログラム

★白録贈呈

(米山記念寄付、R財団寄付)

★新会員推薦者パッシの進呈

★米山記念奨学生挨拶

★受入青少年交換学生挨拶

★川口会員組織委員長

・友達を呼ぼう例会について

★大原新世代奉仕委員長

・派遣青少年交換学生

★近藤広報委員長

・ロータリーの友

8月10日(土)

ロータリーソング

「君が代」「四つのテスト」

指揮者 松本 哲朗

ピアノ伴奏 富根 玲子

ゲスト

ガバナー補佐 大橋 昭治さん

地区副幹事 浜 洋一さん

分区分幹事 清水 順二さん

米山記念奨学生 周 璋さん

受入青少年交換学生

ジョシーナ・

グレイス・パスケルさん

ピクチャー

名古屋みなとRCC

芹澤 謙一さん

ニコボックス

★ガバナー補佐 大橋 昭治さん

地区副幹事 浜 洋一さん

分区分幹事 清水 順二さん

よりの頂戴いたしました。ありがとうございます。

ガバナー補佐をお迎えして。

岡部 快圓・鬼頭 茂成

岡村 隆徳・草野 勝彦

岩崎 征一・春日井和良

田崎 雅三・渡辺 観永

近藤宏一郎・加藤巴千彦

岡村さん成田出張してくる喜んで

した。

岡村可奈子さんフロリダに無事着

いてよかったですね!

川畑 博敬

今月は入会月です。先日は長女のお見送りありがとうございました。

先程、オーラントに無事到着した

ようです。

岡村 隆徳

入会月です。

堀江 英弥・石田 浩之

先週の夜間例会多数の出席と、例

会場より皆様熱く盛り上がり

頂き、誠にありがとうございます。

日比野 富士男

今日は長崎原爆の日です。合掌

お盆ですね。 渡辺 観永

私と息子の誕生日です。

丹下 富博

誕生月です。 小野 定男

夫婦共に誕生月です。 林 順治

会長挨拶

会長 鬼頭 茂成



本日は、国際ロータリー第2760地区西名古屋分区分の大橋昭治ガバナー補佐訪問例会であります。例会に先立ちまして、大橋ガバナー補佐、浜地区副幹事、清水分区分幹事と会長、幹事、副会長、副幹事、そして岡部パストガバナーを交えて懇談会を行いました。大橋ガバナー補佐から、当クラブの奉仕活動に対し、様々な助言を頂きました。また、千田ガバナーの方針についてのご説明を受けました。今後の奉仕活動、また会の運営に反映していきたいと思っております。また、例会に於いても千田ガバナーの方針についてお話を聞かせて頂けると幸いです。例会後には

クラブアクセスフリーにご出席を賜りまして、当クラブの委員会活動にもご示唆をいただけるものと思っております。本日は長時間になりましたが宜しくお願いします。



(お写真左下より) 清水順二 分区分幹事、浜洋一 地区副幹事、大橋昭治 ガバナー補佐

ガバナー補佐訪問卓話

RI第2760地区西名古屋分区分

ガバナー補佐 大橋 昭治さん

皆様 こんにちは。ただ今ご紹介に預かりました大橋です。例会の始まる前に会長さん・幹事さんからクラブについていろいろお話をいただきました。

このロータリークラブでも新しい会員がおみえになると思いますので、最初にこのクラブの「立ち位置」と申しますか2760地区



に「ロータリーの友」のお話申し上げます。
 RI 国際ロータリーは日本を34のゾーンに分け34の地域すなわち地区に分割しております。

そこに一人一つのガバナーがいらっしゃいます。日本で34です。県に1つの地区があるわけではありません。1987年より2760地区は愛知県単独で1地区となりました。

皆様十分ご承知の通り、この2760地区は尾張に3つ三河に3つ名古屋に2つ、合計8つの分区分けられています。それぞれの分区分にはガバナー補佐が選出されており、しばらく前まではこの名称も「分区分代理」と呼んでおりました。

ガバナー公式訪問がグループ化され、クラブアセンブリーもガバナー補佐訪問の時のみ行われることとなり、ガバナー補佐の責任も重くなりました。

「ロータリーの友」の資料によ

ります。この月末現在、日本の34地区 RI 全体の数は約2,300、会員数は89,000人ほどですが、当2760地区は全国一位で82クラブ、4,800人余りの会員がいます。出席率も一位で95%と、きわめてよい地区であります。

ロータリー財団の活動で申し上げますと、財団では近年「未来の夢計画」と銘つけてプログラムを大きく変更しようとしております。2010年7月より世界から31地区のうち100地区が試験段階に入り来年7月からは世界全地区で新制度に移行します。2760地区はその試験地区（パイロット地区）に選ばれ、優れた成果を上げています。

人数が多いことは財団・米山の寄付行為にも現れており、当地区はまさに日本をリードするロータリークラブの地区である事がお解かり頂けるのではないかと思います。

さて2760地区の中の西名古屋分区分に目を転じます。この分区分は13クラブ、1,095名のロータリアンがおります。出席率はトップではありませんが、断然トップの会員数です。この分区分には大正14年日本で3番目に創設の「名古屋クラブ」を筆頭に「西・南」「栄・名南」のような夜間例会のクラブ、「中部みらいクラブ」のよ

うな特徴を持ったクラブなどで構成されています。

ただ会員増強が叫ばれている今日、女性会員ゼロのクラブが一つも存在するという面も持ち合わせた分区分であります。

すなわち2760地区が日本一の地区であるなら、この西名古屋分区分はその指導力、伝統力において最高位、最大勢力の分区分と言っても過言ではありません。

それだけに自己を磨き、クラブの活動を活性化し、ロータリアンの模範となるよう求められております。

現在の我々の「立ち位置」を長々とお話ししましたが、ベテランの会員にはお聞き苦しい内容では

なかったかと思えますがお許しください。

さて今年度RI 会長は田中作次さんです。日本人としては30年ぶり3人目の会長です。すでに昨年より「ロータリーの友」でたびたび掲載されており、また今年度7月号ではその「人となり」が詳しく報じられています。その文面と写真から自然とほほえみを感じる人柄の方です。未だの方はぜひ一読願います。

会長は1月に「奉仕を通じて平和を」という年度のRI テーマとして選んだことを発表されました。

「平和とは政府間の協定や英雄的な闘争を通してだけ達成されるものではなく、私たちの日々のやさやかな行いの積み重ねによって成し遂げられるものです」と。平和と紛争解決は、まずは家庭から実践すべきことです。家族全員の平和であればもっと多くの人の平和へと発展していくはずですよ。

大変哲学的で暗示の富んだ言葉が続きますので、私の解説はこれまでとし、原文に当たられることをお願いします。一つだけ、世界フォーラム開催について、私はこの開催地が「国境のない平和」と題したドイツのベルリンで始まり米国ハワイで来年1月そして今年度も押し詰まった5月「平和はあなたから始まる」と題して日本の広島で開催されることは田中会長のロー

2012-13年度 ロータリー世界平和フォーラム

ベルリン(ドイツ)
 国境のない平和
 2012年11月30日～12月2日

ホノルル(米国ハワイ)
 平和にいたる緑の道
 2013年1月25日～27日

広島(日本)
 平和はあなたからはじまる
 2013年5月17日～18日

マとあいまって会長の強い決意を感じました。
 決して欧米の会長では出来ない発想であり開催地であると感じました。皆様も広島へ出かけましょう！

さて、本年度のガバナーは東RCの千田毅さんです。東クラブでは41年ぶりの2人目のガバナーです。医師の5人兄弟の3男で本人を除いてはすべてお医者さんであり、お子様2人を育てて21人がお医者さんという医者一族です。そんな家庭環境からか、今年の会長のテーマは「温かくして、愛情で包み込む」という感じが致します。
 「ふれあい、思いやりを持って行動してください。握手、強くもつと強く、一人一人が向き合いたがら触れ合ってください。相手の体温を感じながらタッチして友情



を深めて下さい」と強調されています。

東日本大震災

被災高校生支援について

来年4月入学の被災高校生を3年間支援しよう！
ワンコイン8人1組で高校生一人を支援しよう！

目に見えない支援活動として相互の理解のもと相互交流を図ろう！

「愛知県にもお父さん、お母さんがいるんだよ」と彼等に奇の添い心の支えになろうというプログラムであります。幸い西名古屋分区分はほぼ100名以上のクラブですので、「1クラブが1人は受け持つ」とクラブ協議会で協議いただきました。これから3年間よろしくお願ひいたします。

心は輪を！
OZM COORD

地区内交流の活性化

メイクアップが少なくなった今ごろ、同じ2760地区でも他のクラブの様子はさっぱりわからぬのが現実です。もっと他の分区分の実情を知ろうという趣旨でこの事業をテーマとされました。

西名古屋分区分は東三河分区分と交流が決まっています。さらに各クラブでは抽選により相手のクラブが決まっています。例えば会員200名近い名古屋クラブは一番遠い48名の新城であるとか、やはり名古屋から2時間の田原RCは私ども名駅RCが相手になるなどいろいろ面白い組み合わせもありま

す。西名古屋のRCはほとんどホテルで行われていますが、銀行の会議室とか商工会議所で机並べや、弁当の手配などをこらへ頂くのもこのプロジェクトの意味ではなからうかと思えますし、お互いの問題点を話し合われるのも意味あることだと考えます。貴クラブは渥美ロータリークラブが相手クラブで例会日は水曜日です。

会員増強について

4月15日地区協議会後に開催された「会員増強セミナー」で会員増強・退会防止の問題点を会長・幹事・増強委員長と相談し、今年度増強目標の純増数をお聞きし合計いたしました。西名古屋分

区全体で40名の純増という数字となりました。新年度の会長さん以下の意気込みを痛感いたしました次第です。

私事で申し訳ありませんが、私は会員増強委員会の担当ガバナー補佐でもあります。少なくとも1クラブでも減少だけはご勘弁願いたいと、増強セミナーでお願いをしております。よろしく協力ください。

オンツリースポン

ガバナー方針の最後に掲げられているのは、オンツリースポンであります。毎年世界のどこかの国、どこかの町で国際大会が開かれます。ガバナー自らがこれを発言されたのは、田中作次RCの会長を盛り立てようとのこと配慮からだと思います。



リスボンでは千田ガバナー主催の「晩餐会」も予定され、ひよっとしたらRC会長も顔を出されるかもしれないとの事があります。ぜひこの機会に大西洋東岸で日本にも関係深いポルトガル・リスボンにお出かけになってはいかがですか？

ガバナー訪問で千田ガバナーが何を話したのかのかわかりませんが、そのお人柄に触れるチャン

スです。ご本人からテーマの詳しい説明もあるかもしれません。どうぞガバナー訪問を楽しみにお待ちしております。

最後に来年2月に開催予定のMインターシティミーティングについてお知らせいたします。

1Mについて

2013年2月20日水

マリオットアソシア開催
1Mのテーマはここにお示したとおり「奉仕と親睦」ロータリーをもっと知ろう、話そう、感じよう。ガバナー方針をより具体的に表示したものです。

1Mは「近隣都市数クラブが集まって親睦、情報教育と意見交換の会合」とあります。この趣旨に沿いその原点に立ち帰り、手作りの発表形式の報告会にしたいと考えています。

クラブの現況報告でもなければ、奉仕活動の報告、あるいは親睦活動・同好会・趣味の会の報告、財団新地区補助金対象事業の報告なんでも結構です。「クラブ自慢」を発表の場で、懇親会の場で、ご披露ください。10分程度の発表時間です。発表に関するプレゼン費用(パワーポイント制作費等)につきましては限度内で用意いたしますので奮ってエントリーください。詳細は後日紙面でご連絡申し上げます。

目録贈呈

ガバナー補佐訪問を記念して目録を贈呈しました。

- ・R財団へ特別寄付 20万円
- ・米山奨学会へ特別寄付 10万円



新会員推薦者ハッジの進呈

会長より岩崎征一さん(新入会員)戸泉さん、高垣満正さんへハッジが手渡されました。



米山奨学生挨拶

周 璋



こんにちは、米山奨学生の周璋です。皆様はお元気ですか？

今は大学はもう夏休みに入り、私はこれから一ヶ月半ほど中国へ帰国してきます。学生時代の最後の夏休みなので、家族との時間を大切に過ごして、普段あまりできない親孝行をたくさんしてこうと思っています。

また、卒業論文は、ロータリークラブの研究というテーマで、今は先行研究で大量に文献読んでいて、9月に日本に帰って来てからは本格的に参与調査を進めたいと思います。

さて、最近感じた日本の文化のことを少し話します。この間、友達から「周さんは日本人みたいだね」と言われました。確かに、自分を見ても、周りの留学生を見ても、日本の環境や文化にすっかり馴染まれ、「日本化」されている人は多くいる気がします。電車の中に大声で喋らない、人にぶつかった時に先に自分が謝る、みんなの

お皿に残った最後のおかずを食べない・・・このような日本らしい「遠慮」や「我慢」の習慣は、いつの間にか知らぬうちに私達の身につけ始め、日本文化のインパクトに改めて感心されました。

アメリカに行った時のことを思い出すと、様々な人がいて、様々な行動が許されるような包括的な文化でした。中国も、同一性がありつつ多様性に満ちている文化でした。それに対して日本は、文化に単一性があって、異質なものを同じものに同化するようなインパクトを持っていると思います。

そういった独特な日本文化ですが、伝統が守られやすく規律正しく動ける反面、個性が出てくると多様性が生まれにくい環境でもあるのではないかと、ふと思いました。

受入青少年交換学生挨拶

シヨジーナ・

グレイス・パスケルさん

(次号以降に掲載致します。)

クラブ協議会(アセスンフリー)

例会後には、ガバナー補佐、地区副幹事、分区分区幹事をお迎えしてクラブアセスンフリーが開催されました。

会長幹事懇談会

ガバナー補佐訪問同日11時20



「ご意見を頂きました。」

分より、大橋昭治ガバナー補佐、浜洋一地区副幹事、清水順二分区分区幹事をお迎えして会長幹事懇談会が開かれました。クラブ運営について貴重な

派遣青少年交換学生 出発

大原 敏正



8月7日(火)午後、本年度留学生岡村可奈子さんが元気にアメリカに旅立って行かれました。1年間充実した留学生生活を送られる様、我がクラブ全員で応援して行



きましよう。お見送りに集まりました鬼頭会長始め、クラブ会員の方々にはお礼申し上げます。

／中部国際空港セントレアにて

派遣青少年交換学生 報告

「ロータリーの皆様」

青少年交換学生 岡村可奈子

セントレア出発時にはお忙しい中お見送りいただき本当にありがとうございます。こちらのホストファミリーは本

当に親切で私を本当の家族と同じように扱ってくださっている。第一ホストファミリーがこの家でよかったなと心から感じております。

実はオランダに到着した時に空港で迷ってしまい、うろうろしていたら「Welcome to Florida Kana」というボードを持ってホストファミリーたちが私を見つけてくれて、家族全員にハグをしてもらい歓迎してくださいました。涙が出るほど感激でした。

今はまだ家族の会話も早く聞き取れないところが半分以上ありついていくのに大変ですが、まずはホストファミリーの家族の一員になれるように努力しています。

また2日目これから何かあるかもわかりませんが、今のところ目標は友達をたくさんつくり笑顔を絶やさず自分から話かけるようにすることです。



8月30日(木) 例会の案内

例会変更 8月27日(月)

中・米・大須RCC合同

ガバナー公式訪問

於 名古屋観光ホテル

*会長幹事懇談会(会長・幹事)

11時30分～12時30分

9月6日(木) 例会の案内

例会変更 同日

SPEAK OUT-NIGHT

於 名古屋東急ホテル

3F 「J」シビックの間

*18時00分受付

18時30分例会開始

広報委員会

近藤宏一郎・林 富徳

杉浦 令淑・青木 靖高

*本文は、原則 頂いた原稿を転載しています。